

「外環の2」廃止せよ

都議会 清水議員求める



日本共産党の清水ひで子東京都議は13日の都議会予算特別委員会で、東京外郭環状道路の地上部に建設する都市計画道路「外環の2」（三鷹市―練馬区間）の計画を廃止し、住民と街づくりを考え、廃止を求めました。

石原知事（手前左端）に質問する清水都議（右端）13日、都議会予算特別委

清水氏は外環の2住民訴訟弁護団のアンケート（2010年）で、84%の人が計画の廃止を求めていることを紹介。石原慎太郎知事が住民に「迷惑をかけるな」「ご安心いただきたい」と発言し、国や都が、東京外環道を地下トンネルで建設するため「移転の必要がなくなる」と見解を示したことから、立ち退き

の不安から解放されたと思っていた住民は、都が計画を残していたことに怒っていると強調。石原知事が昨年12月22日の会見で「問題があるなら、もう1回

現場に行って、確かめてきます」と発言したことをあげ、「知事は（いつ現場に行くのか）と質問。飯尾豊都市整備局長が「知事から現場を見ると指示を

受けており、公務の予定をみて適切に対処していく」と答えました。清水氏は、知事が現場を見て、住民の話を聞き、計画を廃止するよう求めました。